

## メディアプランニング 大学広報媒体の課題

長野大学の大学案内のパンフレットや大学 vision のパンフレットといった長野大学に関心を持っている高校生が閲覧する大学広報媒体に関して、字数が多くその大部分が単調な黒色で構成されている。またフォントの大きさが統一されている。背景などは柄やイラストをちりばめるなど工夫がされているが、字が単調すぎるため、強調されている部分が判断しづらく、見ているのがだんだん苦になってくる。また単調な字と明るい背景の対比により背景に目がそらされてしまう要因にもなっている。

私はこの点を改善するために、長野大学の大切にしている部分や強調している部分、長野大学らしさを表している部分などに色を付けて区別する、フォントの大きさを変化させるといった工夫をするべきだと考える。そうすることで、字の単調さが大幅に改善されるとともに、閲覧者は何が強調されているのかを簡単に判断できるため、見やすいと感じてもらえるパンフレットができると考える。パンフレットの見やすさは閲覧者の興味を引き込む大きな要因となるので、長野大学はパンフレットの見やすさの改善から取り組むべきであると考えている。